

佐久島しおさい学校

本校の教育目標

島に誇りをもち、自分の未来を切り拓いていく児童・生徒の育成」

課程	知	徳	体
前期 (小学)	「かしこく」 自ら学び、考え、主体的に 行動する児童	「仲よく」 他とともに協調し、心豊かに 生活する児童	「たくましく」 心と体を鍛え、ねばり強く 実践する児童
後期 (中学)	「自主」 自ら学び、深く考え、広い視 野をもって主体的に行動す る生徒	「協同」 礼節を重んじ、自らを律し、 他とともに心豊かな生活を 築く生徒	「責任」 命を尊び、心と体を鍛え、 たくましく生きていく生徒

学校経営方針

- ・「島に誇りをもつ児童・生徒の育成」を目指し、特にしおかぜ学習を中心に、島を教材にした探究的な授業づくりを行います。
- ・「自分の未来を切り拓いていく児童・生徒の育成」を目指し、特に教科学習を中心に、子供主体の授業づくりを行います。
- ・やりがいと安心感を育む素地となる活動として、異学年交流や体験活動を重視します。また、生徒指導懸案事項への予防的対応、おいしく楽しい給食時間の提供、個の強みを生かす進路指導を行います。

義務教育学校だからできる 特色ある教科指導・進路指導



- 前期課程から教科担任制を取り入れた質の高い教育を実施（小1から英語学習を実施）
- 前後期課程9年間の学びを見通した教育課程
- 少人数指導によるていねいな指導



- 複式学級のよさを生かした異学年による学び合い、関わり合う場作り
- ※教科・学習内容によって、単学年での学習と複式での学習とを切り替える
- 9年間を通して、一人一人に合った生き方・進路を見つけるためのキャリア教育



体験重視の少人数教育



【春風給食】
新学期スタート間もない頃、全校児童生徒と職員が一同に会しての大昼食会です。ここでは、新しい仲間が自己紹介をします。



【しおかぜ学習】
島の「人・もの・こと」を教材に体験重視の総合的な学習の時間や生活科を展開しています。



【海浜実習】
大浦海岸で浜辺や海での活動をします。海と親しみ、絆を深めながら、安全やマナーについて学びます。



【あさり採り】
佐久島ならではの勤労体験学習です。採った後、選別し出荷をします。

地域との連携



【佐久島太鼓】
天王祭をはじめ、白山十五夜祭、秋の大祭、八日講祭とお祭りのたびに子どもたちが参加して太鼓を奉納します。



【アマモボランティア】
総合的な学習の時間に海の環境改善のためアマモを増やすボランティア活動に取り組んでいます。



【島民ふれあい大運動会】
佐久島ソーランは永年続く伝統種目です。全校児童生徒で作ります。



【海岸清掃】
PTAの活動事業の一つとして、観光の会と協力して実施しています。